

建設工事の総合評価落札方式における 評価項目の見直し（週休 2 日工事）

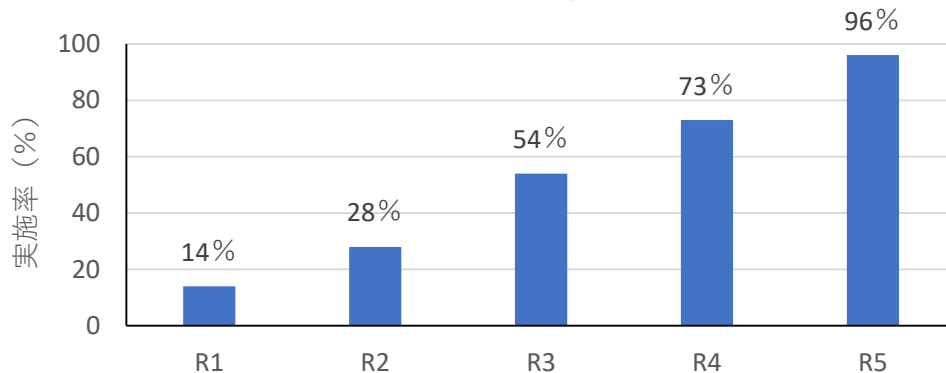
【取組番号 75-1】

長野県では、建設現場の働き方改革を推進する観点から「週休 2 日工事」に取り組んでいるが、建設現場での普及が進んだため、総合評価落札方式における価格以外の評価点（評価項目）を見直したい。

1 現状と課題

- 平成 30 年 4 月から施工者希望型を導入。令和元年 9 月から発注者指定型を導入。令和 5 年 10 月から原則発注者指定型による発注に移行。
- 令和 2 年 9 月から、総合評価落札方式（工事成績等簡易型）において「週休 2 日工事の実績」を加点評価する取組を開始。
- 令和 5 年度の実施率は 96%となり、建設現場への普及が確認できた。

週休 2 日工事の実施状況



2 見直し内容

総合評価落札方式（工事成績等簡易型）における「週休 2 日の実績」の評価点を下記のとおり見直す。

		（現行）	➡	（見直し後）
評価項目		評価点		評価点
技術者要件	週休 2 日実績	0.25		廃止
建設マネジメント	週休 2 日実績	0.25		廃止

※ 工事成績評定の「週休 2 日」についても見直しを予定

3 実施時期

令和 7 年 5 月 1 日の入札公告案件からの適用を予定